

谷川公子 & 村治佳織

デュオ・コンサート Koko et Kaoli の世界へようこそ



photo: Ryo Tanikawa

2021 **12.22** Wed 開場 18:00 開演 18:45

会場 三井住友海上 しらかわホール

地下鉄東山線「伏見」駅下車、5番出口より徒歩3分

出演 Koko et Kaoli 谷川公子[P] 村治佳織[G]

[チケット発売日]

11.11(木)

[チケット代金] 全席指定

S席 4,500円

A席 3,500円

- アイ・チケット
TEL: 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>
- チケットぴあ (Pコード: 206-126)
TEL: 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/>
※セブン-イレブン各店舗でもご購入いただけます。
- ローソンチケット (Lコード: 42970)
<https://l-tike.com/>
※ローソン、ミニストップでもご購入いただけます。
- しらかわホールチケットセンター
TEL: 052-222-7117 (10:00~17:00/月曜休館)

母なる地球、自然や風物、そして命の輝きを見つめピアノ曲を綴り、映像的で旅するような世界観を奏でるピアニスト谷川公子。
クラシックギター界のプリンスとして20年以上のキャリアを持ち、初のオリジナル・ギター曲を含めたアルバムをリリースした村治佳織。いくつかのコラボレーションを経て、お互いの音楽、感性、祈りに共鳴し、誕生したユニット【Koko et Kaoli】(コケオリ)。サロンからコンサートホールに羽ばたいて、初の名古屋公演開催決定！

www.kokokao.com

5歳でピアノを始め、22歳で人生に開眼。三井物産OLから転じて音楽家を志す。加古隆(ピアニスト・作曲家)に師事。大いなる自然をテーマに映像的な音世界を確立する。演奏活動のほか、映像、演劇、舞踊、アートとのコラボレーションや舞台、CM、映画などの音楽制作、プロデュースまで幅広く行う。1997年よりギタリスト渡辺香津美の活動全般にわたるクリエイティブ・パートナー。2007年に発症した乳癌からの10年に渡る寛解へのプロセスを経て、統合医療、食養生、体と心の宇宙、自然との共生へと探求を深め、音楽で還元することを指針とする。自己のユニット【Castle in the Air】にて、映画「火垂るの墓〜実写版」、「こどもしよくどう」音楽制作。社会貢献として「日本で最も美しい村連合」のテーマ曲をはじめ、すべての子どもの未来を応援するプロジェクト「地球子供食堂〜つながりんがリング」を展開中。最新作は「はじめてのピアノレッスン」谷川公子 ソロピアノ作品集。(GRACIM RECORDS)

谷川公子オフィシャルサイト <http://kokotanikawa.net/>



谷川公子
Koko Tanikawa
ピアニスト・作・編曲家



村治佳織
Kaoli Muraji
ギタリスト

15歳でCDデビューを飾り、フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。その後N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。DECCAからはCD13枚、DVD2枚をリリース。メディア出演も多くNHK-Eテレ「テレビでフランス語」、J-WAVEのナビゲーターを務めた。その後2015年NHK-BSプレミアム「祈りと絆の島にて村治佳織 長崎・五島の教会に行く」、2016年2月テレビ朝日「題名のない音楽会」に出演。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」ナビゲーターを担当。11月ベストドレッサー賞(学術・文化部門)を受賞。2018年3月テレビ朝日「徹子の部屋」に2回目の出演。9月にリリースしたアルバム「シネマ」は、2回目のゴールドディスク大賞を受賞。また、ブルガリア アウローラ アワード2019を受賞。2021年5月21日公開、吉永小百合主演映画「いのちの停車場」のエンディングテーマを作曲。

村治佳織オフィシャルサイト <http://www.officemuraji.com>